

PD-7701

SPD-R ペダル

ご使用になる前に、この取り扱い説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

警告

- SPD-R対応シューズを使用してください。
- クリートはシマノ純正クリート(SM-SH90/SH91/SH92/SH82)を使用し、シューズに確実に固定してください。
- ペダルとクリート(シューズ)の装着・解除のメカニズムを使用前に理解してください。
- ブレーキをかけ片足を地面につけて、クリートのペダルへの装着・解除を繰り返し練習し、充分に足を慣らしてから走行してください。
- 最初は平地を走行し、クリートのペダルへの装着・解除に充分慣れてください。
- ペダルのクリート固定力を、自分に最適な強さに調整してから走行してください。
- 低速走行あるいは、停車する可能性がある場合(Uターン、交差点付近、登り坂、見通しの悪いカーブ等)は、いつでも足を地面に着けるように、事前にペダルから解除してください。
- 雨天時など、湿った地面を走行する場合は、ペダルのクリート固定力を通常より弱くしてください。
- 本来の脱着性能を維持するために、クリートおよびビンディング部に付着した泥などは取り除いてください。
- クリートが摩耗していないかどうか定期的にチェックしてください。摩耗している場合はクリートを取り替えて、走行前に必ずペダルのクリート固定力を調整してください。
- 製品を取付ける時は、必ず取扱い説明書等に示している指示を守ってください。またその際、シマノ純正品の使用をお勧めします。
- ボルトまたはナット等が緩んだり、製品が破損すると、突然に転倒して怪我をする場合があります。
- 不明な点については、自転車専門店にご相談ください。

上記を厳守していただかないと、ペダルからシューズが外れたり、不意に外れたりして転倒し、重大な事故となる可能性があります。

別売りリフレクター(SM-PD54)がございます。自転車専門店にお問合せください。



製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。
お客様相談窓口 (0722)43-2829

この取扱い説明書は再生紙を使用しています。

株式会社シマノ
大阪府堺市老松町3-77

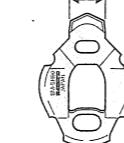
クリートの種類

下記のクリート(SM-SH90/SH91/SH92/SH82)は、ポンツーン(クリートゴム)とセットでSPD-R対応ロード用シューズにご使用ください。

SM-SH90

(オプション)

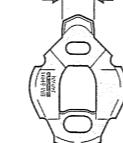
広い



SM-SH91

(オプション)

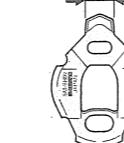
中間



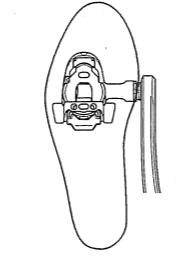
SM-SH92

(オプション)

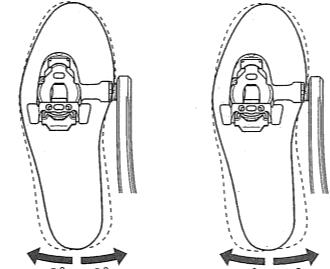
狭い



固定モード
シューズとペダルは固定されます。
遊びはありません。

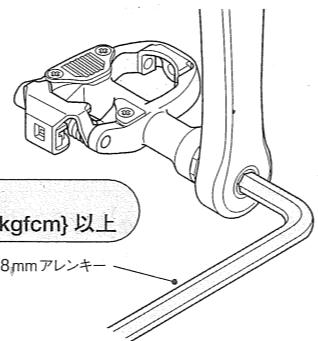


セルフアライニングモード
装着時に左右方向の遊びがあります。



クリートへの取付け

8mmアレンキーを使用し、クリートに取付けます。右ペダルは右ネジ、左ペダルは左ネジとなっています。



締付トルク:
35Nm {350kgfcm} 以上

8mmアレンキー

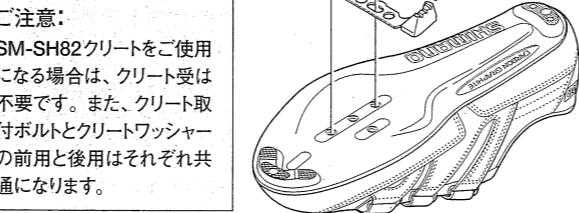
クリートの取付け

シューズの裏側から、クリートを図の順に取付け仮止めします。詳しくはシューズの取扱い説明書をご覧ください。

クリート取付ボルト仮止めトルク:
2.5Nm {25kgfcm}

クリート取付ボルト(前用)
クリートワッシャー(前用)
クリート取付ボルト(後用)
クリートワッシャー(後用)
クリート受
ポンツーン(クリートゴム)

ご注意:
SM-SH82クリートをご使用になる場合は、クリート受は不要です。また、クリート取付ボルトとクリートワッシャーの前用と後用はそれぞれ共通になります。

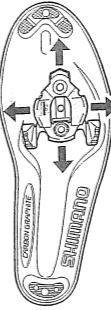


クリート位置の調整

1. クリート位置は、前後15mm、左右5mmの範囲で調整が可能です。クリートの仮止め後、最適なクリート位置になるように調整します。なお、調整はペダルにシューズを装着した状態でも行えます。

2. クリート位置の決定後、4mmアレンキーでクリート取付ボルトを確実に締付け固定します。

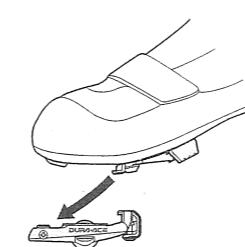
締付トルク:
5~6Nm {50~60kgfcm}



使用方法

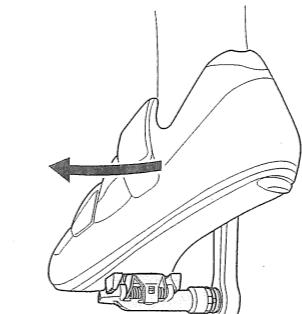
■ 装着方法

ペダルのビンディングにクリートをなめうしろ方向から押し込みます。



■ 解除方法

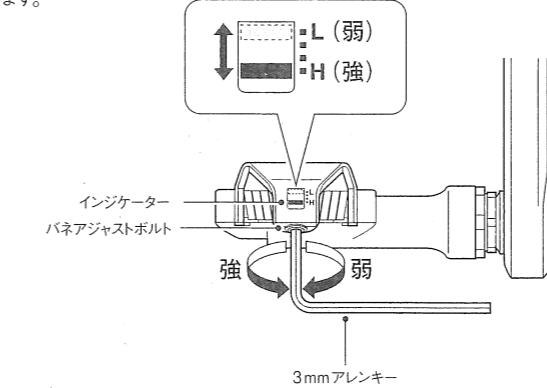
かかとを外側にひねった場合のみ解除されます。



※片足を地面につけ、繰り返し装着・解除の練習を行い、自分に最適なクリート固定力をセットしてください。

プレートバネ力の調整

ペダル裏側のバネアジャストボルトで、バネ力の調整をします。このとき、クリートを解除方向にしてバネ力の調整をしてください。バネ力はインジケーターに表示されます。



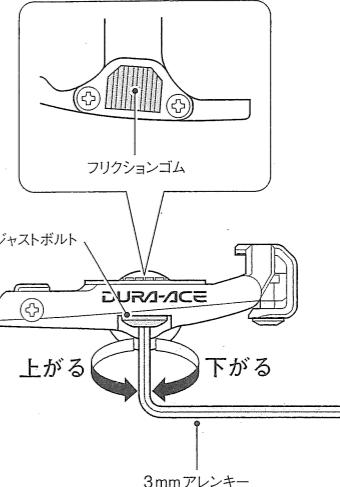
ご注意:

- バネ力はバネアジャストボルト1回転で4段階に切り替わり、3回転まで回ります。
- インジケーターが最強または最弱を示したら、それ以上ボルトを回さないでください。特に、弱方向は回しすぎると、ボルトが抜けてしまうので注意してください。
- 万が一、スプリングプレートからバネアジャストボルトが抜けてしまった場合、分解・組立が必要となります。自転車専門店にご相談ください。
- バネ力にバラつきがあると、左右で脱着の感覚が違うため、思わぬトラブルの原因となりかねません。

ペダルとクリート間のフリクション及びすき間の調整

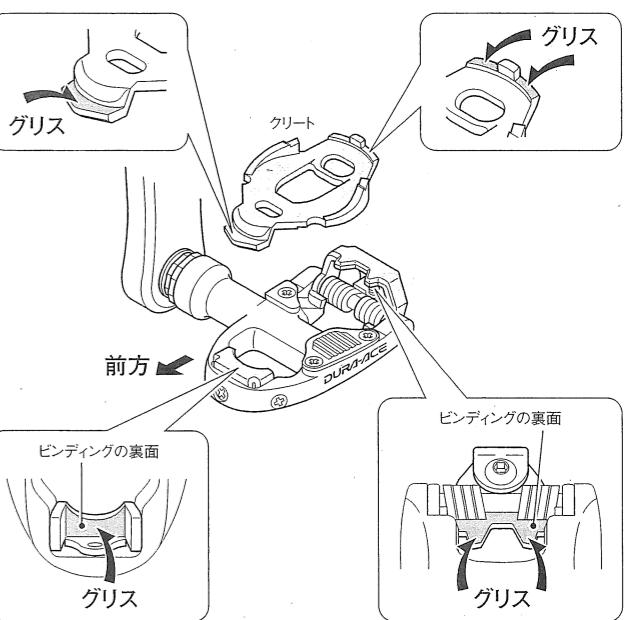
ペダル裏側のゴムアジャストボルトで、フリクションゴムを上下させます。

クリートがセルフアライニングモード(SM-SH91/SH92/SH82)を使用の時は、ペダルとクリート間の左右方向のフリクションと、上下方向のすき間が調整できます。クリートが固定モード(SM-SH90)を使用の時は、ペダルとクリート間の上下方向のすき間が調整できます。



音鳴りのメンテナンス

音鳴りがする場合など必要に応じて図の位置にグリスを塗布してください。



クリートのメンテナンス

クリートは消耗品ですので、定期的にメンテナンスが必要です。摩耗し解除が重く感じ始めたり、軽く感じ始めたら、早目に新しいクリートと交換してください。

メンテナンスしないで乗り続けると、ペダルからシューズが解除できなかつたり、不意に外れたりして転倒することがあります。

軸ユニットのメンテナンス

回転部分に異常のある場合は、調整が必要です。自転車専門店にご相談ください。